

平成29年度人生支援計画数値目標及びKPI評価書

「数値目標等に対する客観的評価」の方法

・達成状況を客観的に評価できる目標について、以下により4段階評価を実施

・客観的に評価できない定性的な目標については「＊」としている

・年度ごとの到達目標値が0、及び28年度着手については達成状況が図れないため「－」としている

区分	評価基準	
A+	人生支援計画の取り組み開始時と比べて、数値を改善もしくは維持できたもの、または状況を改善できたもの	・数値目標を達成したもの→数値目標の達成率(または達成見込み率)が100%以上 ・数値目標ではないが客観的評価ができる目標を達成した(または達成する見込みがある)もの
A		・数値目標をほぼ達成したもの →数値目標の達成率(または達成見込率)が60%以上100%未満
A-		・数値目標の達成に向けて十分な進展が見られなかったもの →数値目標の達成率(または達成見込率)が60%未満
B		人生支援計画の取り組み開始時と比べて、数値を改善もしくは維持できなかったもの、または状況を改善できなかったもの